

北見武道通信

令和5年11月23日 00666号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】 日の丸(JPN)背負ってアジア大会出場!

連絡を受け急ぎ市武道館に駆けつけると、中澤伸一選手・中澤正選手(兄弟)が稽古を終えて着替



え中でした。兄の伸一氏が「これを見てください」と、柔道着を取り出します。それは、胸に「日の丸」背には **S. NAKAZAWA** **T. NAKAZAWA** と **JPN** が刺しゅうされた真新しい柔道着でした。二人は11月22日~27日に行われる、香港・アジア『形』トーナメント大会に出場することが決まっています、本番で身に付ける柔道着を皆に見てもらいたかったのかもしれませんが。伸一氏は「いよいよここまで来ました」と感



慨深げに話してくれます。幾度となく挑戦を続け勝ち得た今回の香港アジア大会出場権、「継続は力なり」とは云うものの、実現は難しくも思えますが、中澤兄弟が証明してくれました。11月24日(金)が本番との



こと、堂々と日の丸を胸に講道館極の形演武を行ってきてくれることを期待しています。(佐藤)

武道館スタッフ愛子の作品展シリーズ 武道館スタッフ織田愛子展

※お題は「おれたち探検隊」 市武道館に展示

連載 中国「老子」の思想 八章 水にまなべ

最高の善とは水のごときものをいう。水は万物を助け育てながらも自己を主張せず、だれしも嫌う低きへ低きへとくだる。だから、「道」に似ているといっ
てよい。水、それは、位する所は、低い。心は、深く静かである。あたえるに、わけへだてがない。言動に、いつわりがない。おさまるべきときには、必ずおさまる。はたらきは、無理がない。時に従って、変転流動して窮まること
がない。 水と同様に、自己を主張せぬもののみが、自在な能力を得るのである。原文:上善若水*。水善利萬物而不争、處衆人之所惡。故幾於道。居善地、心善淵、與善仁、言善信、正善治、事善能、動善時。夫唯不爭、故無尤。
〈上善若水*〉上善は水のごとし「水は万円の器に随う」とい、
「行運流水」という。いずれも水の流動して止まぬところをひいてのたとえだが、老子は水にダイナミックな「不爭の徳」を象徴させた。流動するから力を持つのである。九章に続く

